

不慮の事態に対応するため



正指導員をオニコウベで受検してから10年たち、さまざまな指導を通じて日々感じていたことは、生徒さんを怪我させたかどうかというという恐怖感、怪我無くレッスンを終わるといふ日々の目標に追われている自分がいました。不慮の事態に対応するため、スキーパトロール受検の門を叩きました。12月の養成講習は前年に引き続き積雪不足で、安比高原スキー場、2月は網張温泉スキー場で行われました。12月の講習は滑り込み不足もありなかなか上手いはず、2月の講習では万全の体制で挑んだのにもかかわらず、アキアポート搬送で見事なまでに自身を失い、日本スキー教程安全編の6年ぶり改定に伴う理論試験対策、ロ

【盛岡市スキー協会村山裕孝】
正指導員をオニコウベで受検してから10年たち、さまざまな指導を通じて日々感じていたことは、生徒さんを怪我させたかどうかというという恐怖感、怪我無くレッスンを終わるといふ日々の目標に追われている自分がいました。不慮の事態に対応するため、スキーパトロール受検の門を叩きました。12月の養成講習は前年に引き続き積雪不足で、安比高原スキー場、2月は網張温泉スキー場で行われました。12月の講習は滑り込み不足もありなかなか上手いはず、2月の講習では万全の体制で挑んだのにもかかわらず、アキアポート搬送で見事なまでに自身を失い、日本スキー教程安全編の6年ぶり改定に伴う理論試験対策、ロ

【盛岡市スキー協会村山裕孝】

第56期

「公認スキーパトロール」を受験して

養成講習から検定会に

平成29年2月17日(金)～2月19日(日)まで全日本スキー連盟の「公認スキーパトロール検定会」が北海道ルスツスキー場と新潟県胎内スキー場で開かれました。岩手県から2名が受験し、見事全員が合格しました。受検にあたっての感想文を寄稿して頂きました。

PATO
岩手
協議会

No56号

事務局

〒029-4503

金ヶ崎町西根真析

152

日本スキーパトロール協議会
岩手県支部

<http://www.geocities.jp/patokyoiwate/>

全国総会の案内

期日 平成29年8月26日～27日

場所 滋賀県大津市雄琴 6-5-1

「琵琶湖グランドホテル」

多数の参加を

ブ操法、救急法と次々に襲いかかる事案に心が折れそうになりましたが、笑顔で丁寧、いつも厳しく指導していただいた講師の菅原健先生、高畑伸也先生のおかげで受検を迎えることができました。新潟県胎内スキー場で行われた検定会は、理論試験から始まり、搬送種目、基礎種目、最終日にはロープ操法、救急法の順番で行われました。一番不安だった搬送種目で、バディとなった方は幸か不幸か、装備含めて100キロ超の方でした。体幹にくる今までにない重量感、検定の緊張感とすべてのメーターが振り切れておりましたが、一緒に受検した下島さんの励ましの声を受けたのか最後まで滑りきることができました。その結果岩手県2名無事合格することができました。このような資格は取得してか

公認パトロールへの挑戦



らが正念場と自負しており、今後もスキー活動の場で発揮できるよう常に精進したいと思っています。最後になりますが、雪不足の中サポートしていただいた網張温泉スキー場、安比高原スキー場パトロール隊の皆様、講師の先生方、岩手県ス

【江刺スキー協会下島恒二】

私が本格的にスキーを始めたいきっかけは、14年1月に東日本大震災の復興工事で、岩手県陸前高田市に単身赴任することになり、スキーをするには絶好の環境が整っていたからであります。大学卒業後、20年以上ほと

県支部総会

期日 平成29年6月3日～4日

場所 九戸郡野田村玉川 2-62

「国民宿舎えぼし荘」

☆三鉄乗車観光☆

スキー連盟の皆様、忙しい中個別練習に付き合ってもらった網張温泉スキー場パトロール隊、いつでもアキアポートに乗ると言っていた三沢純子様、本当にありがとうございました。今後とも叱咤激励よろしく願います。

14・15シーズンからホームグレンデを越路スキー場に移し2級に合格、15・16シーズンには次のステップである1級取得を目指し、練習中は、越路SSやスキーパトロールの方々から声をかけていただき、なんとか合格することができました。もっとも上手くなりました。16年の春で、公認パトロールへの挑戦を決意したのは16

後、すぐに江刺スキー協会へ入会させていただき、受験までのスケジュール、事前に取得しておかなければならない日赤救急員の資格と必要な教材等について教わりました。16・17シーズンに入り、岩手県スキー連盟主催の公パト養成講習を2回受講しました。シーズン突入直後の12月末に1回目の講習が開催となるため、当日までの練習が国見平スキー場の初滑りの1回だけとなってしまい、アキア搬送だけでなくスキー技術そのものにも不安があったと記憶しています。養成講習では講師の先生(網張温泉スキー場の高畑さん、夏油高原スキー場の菅原さん)に、検定種目毎に親切丁寧なご指導をいただきました。検定の1日目は、まず岩手から検定会場(新潟県・胎内スキー場)へ移動することから始まり、夕方には理論試験を、自信をもって終えることができました。2日目は、雪が降ったり止んだり安定しない中、午前には搬送種目、午後には基礎種目、が行われました。悔いが残らないように各種目共、挑戦者らしく自信を持って、思い切った挑むようにしました。3日目は、得意な三角巾包帯法とロープ操法試験が行われ、結果、公パト検定に無事に合格することができました。来シーズンからスキー場のお客様から信頼される公パトを目指して努力したいと思っています。最後に養成講習でお世話になった講師の皆様ならびに越路SSやパトロールの皆様には感謝の意を表し御礼を申し上げます。